

御油小「校長室より」2学期学校の風景12



【3年生 御油祭りについて学ぶ会 11月14日】

3年生が総合的な学習の時間の一環として、御油祭りについて学ぶ会を行いました。講師には、長年にわたり地域に関わってこられた、昨年までの連区長さんの峯野様にお越しいただきました。

子どもたちは、毎年8月上旬に盛大に行われる御油の夏祭りについて学習を進めてきており、この会を通して地域の文化の奥深さを学ぶことができました。また、子どもたちの中には、実際に夏祭りで山車に乗って活躍している子も多く、自分たちが住む地域の歴史や伝統を、自分の生活と結びつけて理解するよい機会となりました。峯野様のお話から、地域の方々が大切に守り伝えてきた御油町民の心にふれることができ、ふるさとへの愛着がさらに深まる貴重な学びの時間となりました。



【学芸会 11月15日（校内発表会13日）】

今年度も学芸会が開催されました。小学校の行事としては運動会に匹敵する大イベントのため、子どもたちは日頃の練習の成果を存分に発揮してがんばりました。

1年生は、鍵盤ハーモニカを使い、かわいらしくも一生懸命な演奏を届けました。2年生は国語の教科書でおなじみの「かさこじぞう」を、温かい気持ちが伝わる劇で披露しました。3年生は、いくつもの打楽器を巧みに使って「パフ」を演奏し、さらにきれいな合唱も発表しました。4年生は、誰もが知っている「西遊記」の劇を、創意工夫あふれる演出で楽しく力強く演じきました。5年生は、未来の夢に向かっていく強い気持ちを、心に響く群読、息の合った合奏、そして清々しい合唱で、見事に表現しました。そして最高学年の6年生は、「魔法を捨てたマジョリン」の劇を通して、人間の心の温かさや友情の大切さを観客の皆様に伝え、会場に深い感動を呼び起しました。



どの学年も、短い練習期間の中で、一人ひとりが自分の役割を果たし、最高の演技と演奏を見せてくれました。子どもたちの努力が結実した素晴らしい舞台に、ご来場いただいた皆様からも称賛のお言葉をいただきました。子どもたちのがんばりに、心から拍手を送ります。

